

あたか ネットワーク

平成25年
5月1日

vol. 71

ATTAKA ♥ NETWORK

発行 軽井沢町社会福祉協議会

〒389-0111 軽井沢町大字長倉 4844-1

電話 45-8113(代) FAX 46-2116

E-mail karuizawashakyo@orion.ocn.ne.jp

社協かるいざわ

- 2・3 平成25年度主な事業を紹介します
- 4 社会福祉協議会新役員紹介
- 5 社協会費・日赤寄付金のお願い
- 6 震災義援金・支援金/地域通貨レイザ/
認知症サポーター養成講座受講希望団体募集
- 7 にこにこだより/悠々だより/
サロンでできる!レクリエーション
- 8 特別会員紹介/シリーズ健幸になるために
- 9 軽井沢GOGOウォーキング表彰式/
ボランティア見本市開催!
- 10 新任職員紹介/寄付のお礼/ちょっとひと休み

社協は、社会福祉協議会の略称です。

平成25年度社会福祉協議会の 主な事業を紹介致します

◆ 地域福祉推進・高齢者・戦没者遺族福祉 青少年・児童福祉推進及び福祉学習

- 地区社協設置推進
- 地区社協福祉活動推進員研修会の開催
- 健康推進事業（軽井沢 GOGO ウォーキング）
- 歳末慰問事業
- 戦没者合同追悼式
- 町内の小中高校の福祉学習に協力
- 安心ほっと生活サポート事業
- 地域交流会・懇談会などの活動支援
- 住民支え合い（災害時等）マップ作成
- 地域福祉講座
- ひとり暮らし高齢者ふれあい事業
- ひとり親家庭親子遠足
- 社会福祉普及校の指定及び助成
- 各種ボランティア講座の開催

◆ 権利と生活を守ります

- 生活福祉資金
- 金銭管理・財産保全サービスの実施
- 心配ごと相談事業（毎月10日）の実施
- 成年後見制度相談室の開設

◆ 障がい者福祉サービス

- 障害者総合支援法に関する事業（相談支援事業等）
- 地域活動支援センターの運営
- 在宅心身障がい者（児）希望の旅の実施

◆ 介護保険事業・・・介護を支えます

- 指定居宅介護支援（ケアプラン作成）
- 指定居宅介護サービス（デイサービス／基準該当型ショートステイ／ホームヘルプ／福祉用具貸与）
- 地域密着型サービス
指定小規模多機能型居宅介護事業「まさちゃん家」
指定認知症対応型共同生活介護事業（グループホーム） 「くにちゃん家」
- 福祉サービス 配食サービス ひとり暮らし高齢者安否確認「こんにちはコール」
高齢者電話サービス「お元気電話」
- 認知症相談室の開設

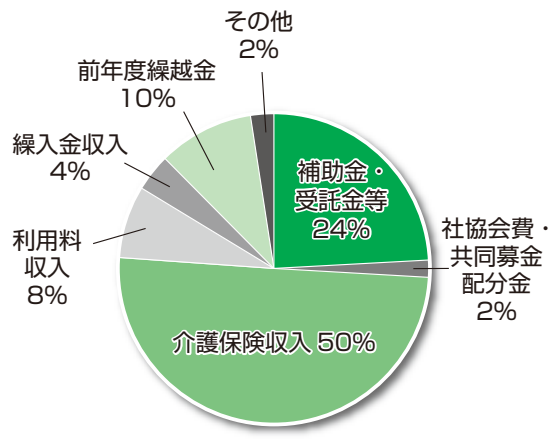
平成25年度社会福祉協議会予算について

予算概要

社会福祉協議会は、地域の様々な福祉課題に向き合い「社協の特性や、社協にしかできないこととは何か」を常に問いかけをし、今後事業展開に向け、公共性と民間感覚を発揮しながら、住民・行政・関係機関と手を携えながらサービスの質の向上と適切な事業運営に取り組んでまいります。

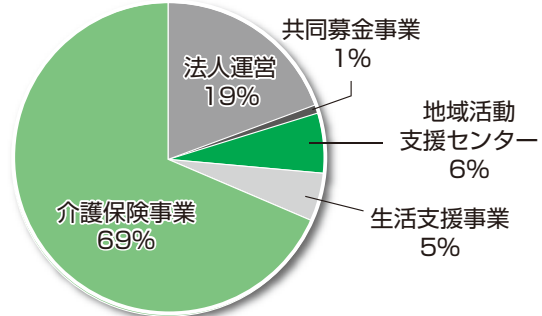
収入 | 415,800千円 (単位:千円)

	一般	介護保険	計
町補助金	47,268	0	47,268
町受託金	52,924	5	52,929
県補助金	150	0	150
社協会費	3,693	0	3,693
共同募金配分金	3,661	0	3,661
介護保険報酬	0	191,498	191,498
利用者負担金	0	17,373	17,373
利用料収入	10,618	20,731	31,349
寄付金	400	1	401
事業収入	3,880	0	3,880
繰入金収入	7,243	8,969	16,212
前年度繰越金	500	41,021	41,521
その他	1,277	4,588	5,865
計	131,614	284,186	415,800



支出 | 415,800千円 (単位:千円)

◆ 一般		
法人運営経理区分	80,822千円	(人件費・地区社協助成金・ボランティア活動)
共同募金事業経理区分	3,662千円	(地域見守り事業・家族介護支援事業)
地域活動支援センター運営経理区分	26,133千円	(地域活動支援センター運営他)
生活支援事業経理区分	20,997千円	(町委託・家族介護者教室・移送サービス他)
◆ 介護保険		
介護保険事業経理区分	284,186千円	
○居宅介護支援事業	39,035千円	(ケアプラン作成)
○訪問介護事業	38,078千円	(ホームヘルプサービス)
○通所介護事業	91,922千円	(デイサービス)
○短期入所生活介護事業	38,370千円	(ショートステイ)
○福祉用具貸与事業	17,271千円	(ベッド・車椅子等貸し出し)
○小規模多機能型居宅介護事業	32,355千円	(ヘルパー・デイ・ショート 通称:まさちゃん家)
○認知症対応型共同生活介護事業	26,027千円	(グループホーム 通称:くにちゃん家)
○その他	1,128千円	(障害者福祉サービス事業等)



第3回理事会・評議員会開催

理事会・評議員会が3月28日に開催されました。
次の案件を上程し可決・承認をいただきました。

理 事 会

平成24年度一般会計補正予算
11,781千円を増額し、
予算総額573,791千円
平成25年度軽井沢町社会福祉協議会事業
計画並びに軽井沢町一般会計予算について
同意事項
軽井沢町社会福祉協議会評議員の同意について



評 議 員 会

平成24年度一般会計補正予算
11,781千円を増額し、
予算総額573,791千円
平成25年度軽井沢町社会福祉協議会事業
計画並びに軽井沢町一般会計予算について
軽井沢町社会福祉協議会理事の選任について



社会福祉協議会 新役員を紹介します。

社会福祉協議会の執行部である「理事会」、諮問機関である「評議員会」の役員が新しくなりました。

これから2年間、役員の皆様と社会福祉協議会を運営してまいります。

理 事 ・ 監 事

役 名	氏 名	役 職 名 等
理 事	石 原 希 典	知 識 経 験 者
理 事	甲 田 康 子	知 識 経 験 者
理 事	中 嶋 忠 利	知 識 経 験 者 (区 長 会)
理 事	藤 田 喜 人	副 町 長
理 事	篠 原 公 子	町 議 会 議 員
理 事	櫻 井 朝 教	民 生 福 祉 委 員 協 議 会 会 長
理 事	高 橋 勝	知 識 経 験 者
理 事	古 越 道 夫	知 識 経 験 者 (経 営)

役 名	氏 名	役 職 名 等
理 事	佐 藤 利 夫	知 識 経 験 者
理 事	大 林 博 美	知 識 経 験 者 (経 営)
理 事	中 村 英 三	福 祉 施 設
理 事	土 屋 和 子	知 識 経 験 者 (民 生 委 員)
理 事	矢 内 英 男	知 識 経 験 者
監 事	上 原 敬 夫	福 祉 経 験 者
監 事	向 井 茂 則	福 祉 経 験 者

評 議 員

氏 名	役 職 名
大 浦 洋 介	町 議 会 議 員
柳 澤 俊 彦	教 育 関 係 機 関 代 表
土 屋 靖 國	民 生 委 員
清 水 文 代	民 生 委 員
山 浦 宏 夫	つ く し ヶ 丘 区 長
柳 澤 信 介	旧 軽 井 沢 区 長
上 原 正 義	新 軽 井 沢 地 区 社 協
上 原 勝 太 郎	成 沢 地 区 社 協
佐 藤 一 夫	上 発 地 区 社 協
高 林 和 加 子	離 山 地 区 社 協
清 水 洋 子	中 軽 井 沢 地 区 社 協
依 田 寿 男	下 発 地 ・ 杉 瓜 地 区 社 協
土 屋 洋 子	塩 沢 地 区 社 協
岩 井 軍 治	鳥 井 原 地 区 社 協
成 田 君 雄	油 井 地 区 社 協

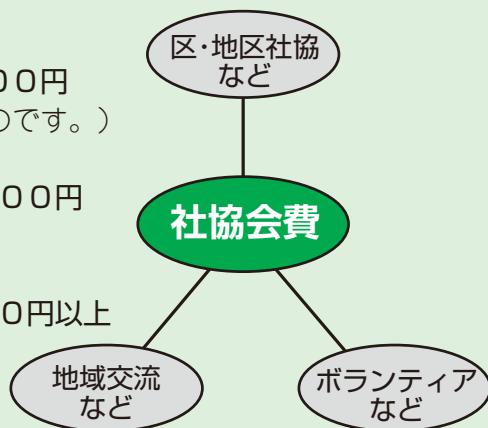
氏 名	役 職 名
酒 井 聰 美	大 日 向 地 区 社 協
田 中 隆 衛	借 宿 地 区 社 協
藤 巻 英 夫	茂 沢 地 区 社 協
土 屋 孝	老 人 ク ラ ブ 連 合 会
菅 原 邦 子	赤 十 字 奉 仕 団
田 村 澄 枝	手 を つ な ぐ 親 の 会
井 上 和 子	精 神 保 健 福 祉 団 体 連 合 会
林 利 佳 子	ひ と り 親 家 庭 の 会
春 日 正 次	身 体 障 害 者 福 祉 協 会
山 岸 征 男	ボ ラ ン テ ィ ア
松 田 み ど り	ボ ラ ン テ ィ ア
荒 木 武 貴	ボ ラ ン テ ィ ア
袖 山 尚	青 年 会 議 所
土 屋 達 夫	育 護 会 浅 間 学 園
土 屋 剛	町 保 健 福 祉 課 長

社協会員募集!!

社会福祉協議会は、地域住民が安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域住民と共に協働して必要な事業や活動を行いながら、住みよい町づくりのための運動を進めるのが役割です。その活動を進めるために会員制度をとっています。皆さまに会員として参加・協力していただくことで、福祉に対する理解と関心を高めていただき、さまざまな地域活動を支えていただくことを目的としています。

《会費の種類》

- ①一般会費（一戸） 500円
（広く住民の皆さんから社協の会費としていただくものです。）
→区の協力により隣組を通して依頼します。
- ②賛助会費（1人） 1,000円
（社協活動に賛同する個人からいただくものです。）
→ご連絡ください。いただきに参ります。
- ③特別会費（1社） 3,000円以上
（法人、商店、団体からいただくものです。）
→直接お願いに参ります。



《会費の使い道》

右図のように会費は地区の皆さまに還元されるようなシステムになっています。昨年是一般4,196名・賛助202名・特別263社の方々から会員になってもらい、**3,643,000円**いただき助成金として使わせていただきました。皆さまからいただいた会費は地域福祉推進を目指し、有効に活用させていただきますので今年もよろしくお願い致します。

日赤募金のお願い



日本赤十字社

- 救急法等の講習会
- 災害救護活動 国際活動
- 看護師養成
- 青少年赤十字
赤十字奉仕団活動
- 医療事業・血液事業
社会福祉事業



東日本大震災・県北部地震発生から2年。

皆さまからいただいた寄付と社員社費（会費）から、被災地へ毛布・緊急セット・安眠セットなどが整備され、被災地へ届けられました。そのほか、左記諸事業へ生かされます。

本年も日赤長野県支部軽井沢町分区では、4月中旬から6月にかけて、赤十字活動資金を募りますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

Q：赤十字の社費・寄付金は強制的なものですか？

A：いいえ、皆さまの自由意思によるものです。
赤十字の活動はすべて社費及び寄付金で支えられています。

募集金額

- 寄付金（1世帯）…500円（目安額）⇒区の協力により集めます
- 社員社費（日本赤十字社の社員）…1人1,000円以上
⇒地区の赤十字奉仕団を通じて集めます
- *新しく社員になっていただける方は、随時、社協事務局で受け付けております。

赤十字活動は、「苦しんでいる人を救いたい。」その気持ちに支えられています。

お問い合わせ先 電話：45 - 8113
軽井沢町社会福祉協議会内 「日赤長野県支部軽井沢町分区」

東日本大震災及び県北部地震

●ボランティア支援金寄付

社協では今後の被災地へのボランティア派遣のために「ボランティア支援寄付」を社協窓口で受付けております。皆様の温かいご協力に感謝申し上げます。

累計総額	1,560,342円
事業支出	第2次ボランティアバスパック 357,680円 (バス代等)
	第4次ボランティアバスパック 440,600円 (バス代等)
	第5次ボランティアバスパック 461,600円 (バス代等)
残高	300,462円 (4月10日現在)
◆	軽井沢高校1年3組 7,347円 (敬称略)

●義援金報告

引き続き受け付けております「東日本大震災及び県北部地震」義援金ですが、これまでに寄せられた義援金は全額日本赤十字社長野県支部へ送金しました。皆さまの温かいご協力に感謝申し上げます。

◆	(株)白樺堂 11,880円 (敬称略)
総額	21,956,997円 (4月10日現在)

★平成25年度の新しい「ルイザ券」は緑色です！★



(25年度ルイザ券)

困りごとを助けて頂いた
お礼にルイザ券をお渡しします。
ルイザ券は町の商店等で使えます。
地域活性化のためにもルイザ券！

※ルイザ券を詳しく知りたい方は社会福祉協議会(電話45-8113)にお気楽にご連絡ください。
ルイザ券は23年度4,000枚・24年度6,000枚が発行になっております。

*ほっと会員138名・サポート会員131名 (3月31日現在)

～認知症になっても安心して暮らせるために～

認知症サポーター養成講座



受講希望団体募集！！

- ・老人クラブ
- ・事業所
- ・ボランティア団体
- ・地区のサークルなど

認知症サポーターとは

認知症の方や家族を温かく見守る応援者です。

内容は

認知症について正しく理解していただく講座です。
認知症の症状、診断、治療、予防及び接し方等について講話します。

時間は

90分です。

受講者には

認知症の方を応援する目印として「オレンジリング」をお渡しします。

申し込みは

希望日の40日前までに、社協事務局へお申し出ください。

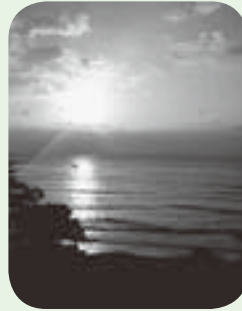
《申し込み・問い合わせは》
軽井沢町社会福祉協議会 地域福祉係
電話 45-8113

にこにこ だより

地域活動支援センター

今年3月14、15日に利用者の皆さんが待ちに待った研修旅行で伊豆方面へ行って来ました。

1日目は苺ジャム作りを体験し、沢屋さんからの受注作業で苺には馴染み深いですが、ジャム作りはあまり経験がないと思うので、いい“体験”になりました。2日目は、下田市内を散策し、民家の玄関先のプランターに、軽井沢町町花のさくら草が咲き誇っているのが印象的でした。ホテル、車窓から見える海、富士山に歓声が起き、事故なく無事に帰宅しました。



地域密着型
サービス通信

悠々だより



小規模多機能型「まさちゃん家」・グループホーム「くにちゃん家」より

行きたい所に好きなように外出する。年を重ねると行いにくくなることの一つです。その希望に少しでも応えようと外出行事にも力を入れています。春のお花見や夏に町内で行われる花



火大会に併せて花火見物のできる行事を催したり、秋には紅葉狩りやおすそ分けをいただきに畑にも出向いたり。外出行事のついでにスーパーに寄って買い物を楽しんでもらったりと。

なかなか利用者さん一人ひとりの“要望”に応えることは難しいですが少しでも寄り添えるように「行ってよかった」と感じていただけるような計画を練っています。



サロンでできる！レクリエーション

♪皆で歌いましょう～♪

歌を歌う事は、何もなくても、どこでもすぐに歌えます。童謡や信濃の国などは、『せーの』のかけ声で、歌うことができます。ピアノやハーモニカの伴奏に合わせたり、カラオケで歌う事もあります。皆さん、大好きなレクリエーションの1つです。

(介護業務係 伊東)



社協特別会員紹介



- 1** 企業名
株式会社 丸山工務店
- 2** 業 種 総合建築業
- 3** 一言 軽井沢の緑の中で主に別荘建築を手がけている創業昭和22年の工務店です。美しい自然に溶け込みながらも厳しい環境に対応できる建物作りを目指しております。

取材者 地域福祉係 土屋慎一



- 1** 企業名
北野建設株式会社
軽井沢営業所
- 2** 業 種 総合建設業
- 3** 一言 昭和53年、旧軽井沢に営業所を開設以来、大勢の皆様から地域に根差した企業としてご信頼をいただいております。
地元企業として豊かな経験をもとに、今後も施工から保守点検まで快適で安心な環境を提供してまいります。

取材者 地域福祉係 土屋慎一



- 1** 企業名
㊦柳澤金物店
- 2** 業 種 金物店
- 3** 一言 長年、中軽井沢で金物店を営んでいます。職人向け、建築金物はもちろん、家庭用金物、台所やトイレ用の洗剤やブラシ等の日用品も取り揃えております。
特に包丁などの刃物は、自信をもって良い物を提供いたします。

取材者 地域福祉係 佐藤友晴

シリーズ

けんこう
健幸になるために



第19回

『お家で挑戦!!足腰体操☆』



春の訪れを感じる事が出来る季節になりました♪これから、更に暖くなるのでウォーキングや本格的な運動にピッタリな季節になります。本格的な運動シーズンを前に、自分で出来る簡単な運動から始めてみませんか？

今回は、運動を始める前に心がけておきたいポイントをいくつか挙げていきます♪

- * まずは、自分の中で目標を決めましょう!! 1日2回は、時間帯を決めて行なうように考えてそれを実行しましょう。
- * 自分の身体で、どこが弱い部分なのかどこを強くしたいのかを考えて運動内容を決めましょう。
- * 運動を始める前の自分の体の様子をよく覚えておき、運動を始めてからの効果と比べられるようにします。

大事なのは、少しずつでも良いので続けていくことです!! まずは、自分の身体の事をよく理解して運動を開始しましょう。少しずつですが、続ける事で効果が出てくるはず。まずは、一週間挑戦!!

介護業務係・理学療法士 齊藤友恵

次回は、足腰を強くする運動を中心に『お家で挑戦!!足腰体操②』を予定しています!!お楽しみに♪

軽井沢GOGOウォーキング表彰式 プレミアムトークショーを 3月10日に開催しました。

<表彰式>

中山道制覇！ウォーキングマップ上で530kmを踏破した人は、なんと“128名”
完歩賞を授与しました。



- ◆参加比率が高い地区、塩沢・油井・上発地の3地区が絆大賞に選ばれました。
- ◆完歩者が多い地区、借宿・塩沢・中軽井沢・新軽井沢の4地区が健康大賞に選ばれました。



<プレミアムトークショー>

藤巻進町長と冬季オリンピックで活躍された、荻原次晴さん、勅使川原郁恵さんにウォーキングの重要性と地域で取り組む意義を語っていただきました。

明るく、親しみやすいトークに参加者のみなさんは、笑いが絶えない様子でした。



ミニウォーキング教室

今年も「中山道制覇！ウォーキングマップ」を配布します。
平成25年度版は、内容を充実させ、5月中旬に発行予定です。
今年もウォーキングを通して地域を盛り上げましょう。
【問い合わせ：地域福祉係 電話 45-8113】

第3回ボランティア見本市開催!!

3月24日(日)、軽井沢町中央公民館を会場とした第3回ボランティア見本市が元気に開催されました。当日は200名を超える参加者と町内で活動するボランティア活動者やNPO法人の紹介、ポスター巡りを講師の内山二郎さんをお迎えして実施しました。

ここから生まれた「関係」や「つながり」が様々な町づくりのポイントに表れます！ご参加頂いた皆さん、本当にありがとうございました！



新任職員紹介

訪問介護係で働く茂木さん。優しい雰囲気と笑顔で、お話をしているとこちらも笑顔になります。介護の現場での経験もある、努力家です。



茂木 里枝 さん

(取材：地域福祉係 古越)

◆ ご本人よりひと言 ◆

地域と密着した仕事に、毎日やりがいを感じています。利用者の皆さんに会うのが楽しみです。

寄付のお礼

社会福祉事業指定寄付として

一般社団法人旧軽井沢青年部 榊の実会…15,000 円
 (故) 福沢克己 様……………100,000 円
 練馬区立軽井沢少年自然の家
 ……………ペットボトルのキャップ

ありがとうございます。大切にさせていただきます。

* 社会福祉協議会職員募集 *

職 種 介護職、看護職
 人 員 若干名
 受付期間 随時

申し込み・問い合わせ

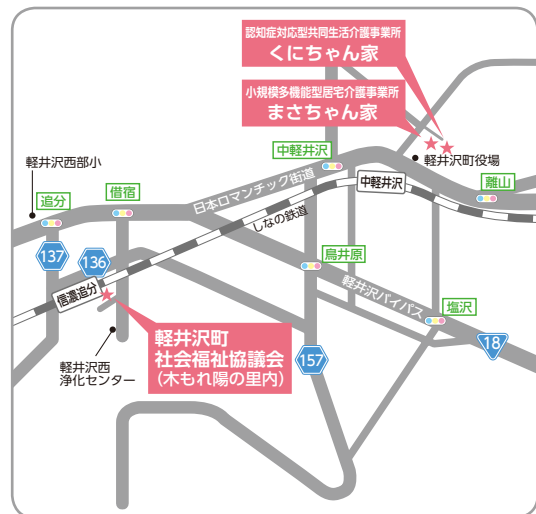
総務係 電話 45-8113



軽井沢町社会福祉協議会

電話番号一覧

- 〒 389-0111 軽井沢町大字長倉 4844 番地 1
 * 事務局 (総務・地域福祉・ボランティアセンター) 電話 45-8113/FAX46-2116
- * 地域活動支援センター (共同作業所) ……電話・FAX45-8422
- * 介護保険事業
- ◆ 指定居宅介護支援事業 (ケアプラン) ……電話 45-8508
 - ◆ 指定訪問介護事業 (ヘルパー) ……電話 45-8508
 - ◆ 指定通所介護事業 (デイサービス) ……電話 45-8547
 - ◆ 指定短期入所生活介護事業 (ショートステイ) …電話 45-0752
 - ◆ 指定福祉用具貸与事業 ……電話 45-8508
- 〒 389-0111 軽井沢町大字長倉 2363 番地 1
 ◆ 指定小規模多機能型居宅介護事業「まさちゃん家」
 (ヘルパー・デイサービス・ショートステイ) …電話・FAX45-8637
- 〒 389-0111 軽井沢町大字長倉 2371 番地 2
 ◆ 指定認知症対応型共同生活介護事業 (グループホーム)
 「くにちゃん家」……………電話 45-8641/FAX45-8900



ちょっとひと休み

軽井沢にも春の到来です！待ちに待った時期なのですが、中には厄介なものも到来しています。花粉に悩まされ、PM2.5 の見えない粒子に空気清浄機を購入しようか悩んでみたり、子どもの進級や新しい習い事に悩んだり…、春は悩みが続く時期なのかしら？

心配事やお悩みごとは誰でも経験することですが、それをどう解決・解消するかはそれぞれ違いますよね。良く言う5月病はそんな悩みを抱えたまま新年度から活動される皆様も多いそうです。私の悩み解決法は「会話」でしょうか。「話す」は「放す」に通じると言われます。まずはこの春から話せる仲間を地域に増やして行きましょう。そして「聴く」ことも大切な技術です。「話す」と「聴く」をバランスよく学びたいと、この春に思うのでした。(土屋)

表紙紹介

軽井沢幼稚園でのひとコマ。先生のピアノに合わせて元気に歌ったり踊ったり。

笑顔で過ごす時間もあれば、お祈りをして家族やお友達のことを真剣に願う姿もあったり。本当にかわいいですね！